

〔所 報〕

- 第3回事務局会議 10月8日午後1～4時 生田社研本部 議題・当面の事業運営について。
- 定例研究会 10月18日(火)午後2時40分～6時 生田視聴覚教室(人文科学研究所・現代文化研究会との共催) 報告・三輪芳郎所員「私の見た中国」——映画とスライド——, 斎藤秋男所員「中国文化・教育事業と“第二の解放”」。
- 定例研究会 10月29日(土)午後1～6時 神田12A会議室 報告・澤野徹所員「学問的発掘としての市民社会——戦中における『スミスとリスト』研究について——」, 小沼堅司所員「アダム・スミス『道徳感情論』の基本構造」。
- 第4回事務局会議 11月19日(土)午前11時～午後1時30分 神田社研分室 議題・1. 当面の事業運営, 2. 1978年度の事業計画案ならびに要求予算案について。
- 定例研究会 11月19日(土)午後1時30分～5時 報告・森宏所員「日本の牛肉はなぜ高いか——アメリカとの比較で——」。
- 運営委員会(第2回)・事務局(第5回)合同会議 12月3日(土)神田12A会議室 事務局報告, 議題・1978年度事業計画案ならびに要求予算案について。
- 定例研究会 12月13日(火)午後2時40分～5時 生田第4会議室(経営研究所との共催) 報告・山田一郎所員「アメリカのビッグ・ビジネスの最近の組織戦略」。
- 第30回定例所員総会 12月17日(土)午後2～5時 神田8C会議室 事務局から今年度中間事業報告・中間決算報告, 議題・1978年度事業計画案ならびに要求予算案について(二瓶事務局長・矢吹財政担当より提案, 討議のすえ原案通り承認決定されたが, 同時に次の点が確認された。1. 実態調査「京浜・京葉工業地帯の総合調査」を推進するとともに, これを含めて本格的な共同研究を発足させるように準備を進めること, 2. 『年報』第13号への原稿申込みによると総枚数が基準を超過するが, その調整は事務局編集担当に一任すること。)

(事務局)

《編集後記》 今月は文字どおり寸暇を割いて東奔西走され, 八面六臂の研究活動をされている森 宏所員に国際シンポジウムを報告して頂いた。これで1977年の月報の大端境期もやっときりぬけられました。近ごろかなり多くの所員が海外に行かれるようで, ご同慶の至りですが, 月報にも是非その余禄にあづからせていただきたい。(池田)

---

神奈川県川崎市多摩区生田 4764 電 話 (044) 911 - 8480 (内線 33)

専 修 大 学 社 会 科 学 研 究 所

(発行者) 大 友 福 夫

---